



横浜市 技連協だより

第 19 号

平成 15 年 1 月 10 日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上 三 寶
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2-4-7
電話 045-681-6553 FAX 045-664-9400



迎春



新しい年を迎えて

横浜市技能職団体連絡協議会

会長 川上 三寶

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

この一年が、横浜市技能職団体連絡協議会の皆さんにとって、幸せで健やかな年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、我が国の景気はいまだに足踏み状態が続いております。特に我々技能職者にとっては、生産拠点の海外移転や価格競争の激化、産業構造の変化とともに、後継者不足の深刻化など、大変厳しい環境におかれております。

しかし、このような厳しい時にこそ、私たちは長年の経験で得た技能と知恵を生かし、手づくり・手仕事による「本物の良さ」や「ものづくりの大切さ」を継承し、後継者の育成を図って行かなければなりません。また、市民の皆さんに心の通った豊かな技能を伝承していくことも必要なことと思っております。

技連協としまして、「技能まつり」・「各種交流会」・「研修会」などの活動を通じて、技能職の社会的・経済的地位の向上、発展に努めてまいります。

皆様の一層のご理解とご協力をお願いし、ものを大切に
する心を伝えてまいりたいと思っております。



開国と改革は横浜から

横浜市長 中田 宏

平成十五年の年頭にあたり、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

皆さんにとって、この一年が健やかで幸せな年でありますよう心からお祈り申し上げます。わたしは、次の世代の子供たちに活力と魅力ある横浜を引き継いでいけるよう、皆さんとともに勇気をもって横浜の再発展にチャレンジしていきたいと思えます。

横浜の再発展にとってのキーワードは市民の協力と参加です。たとえばごみ問題をとりあげましょう。ごみがこのまま増え続ければ、その焼却や焼却灰のための処分場に膨大なコストがかかります。これをすべて税金で払い続けるべきでしょうか。ごみを出さない、増やさない、そしてリサイクルの工夫を徹底して行うべき時がきています。「四年で市民ひとり一日あたりのごみ量を二十％減らす」という目標を達成しなければなりません。これには皆さん一人ひとりの協力と実行が不可欠です。

皆さんとともに行政を運営していくためには、情報の徹底した公開と積極的な提供が必要です。これからの市政運営上の課題を率直にお示しす

るとともに、それを共有し、皆さんとともに将来の横浜に責任をもてる行政を運営していきます。皆さんとの相互の信頼が「民の力が存分に発揮される都市・横浜」の実現を支え、横浜を再発展させるエネルギーとなるものであると信じています。

開国はこの横浜から始まりました。この横浜は進取の気風、多彩な人材あふれる「限らない可能性」をもつ都市です。かつての横浜が、先人の努力によって幾多の試練を乗り越えてきたように、私も「横浜から日本を変える」という勇気をもって行動を起こしていきたいと思えます。

横浜市技能職団体連絡協議会の皆さんにおかれましても、伝統技能を継承されるとともに、その技能を市民共通の貴重な財産として発展させていただき、一層ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

皆さんのご理解とご協力、さらにはご参加をお願いし、ともに横浜を一層誇りある都市にしていきましょう。

職人から学ぶ講座

「経師屋さんから学ぶ色紙掛け作り」

横浜表装インテリア協会の協力により、協会が考案した掛軸風の色紙掛け作りを十月二十六日(土)に開催しました。

参加者も初めこそ、ぎこちない道具使用でしたが、協会会員の方々の丁寧な指導により、最後にはプロ顔負けの立派な作品が出来上がり、皆さん満足げな顔で、家路につかれました。

また、十一月九日(土)には「花屋さんから学ぶコサージュ作り」を、十二月一日(日)には「お豆腐屋さんから学ぶ豆腐作り」を開催し、いずれも大好評でした。

今後も技連協各団体のご協力をいただき、職人の技を市民の方々に知っていただくための講座を企画してまいります。

今後の講座予定

・平成十五年二月十二日(水)

「和菓子職人から学ぶ和菓子作り」

・平成十五年二月二十三日(日)

「塗装技能士から学ぶペンキ塗りのコツ」

ハマの職人大集合

第23回よこはま技能まつり開催

平成十四年十月二十七日(日)、さわやかな快晴のもとに「第23回よこはま技能まつり」(よこはま技能まつり実行委員会 会長 川上三寶)を横浜公園で開催しました。

今回は、昨年より多い四十三団体の参加がありました。当日は天気にも恵まれ、多くの市民の方々にご来場いただき、日ごろ目にするものが少なくなった職人の手仕事や「ものづくりの大切さ」、「本物の良さ」を大いにアピールしました。

川上会長、本多横浜市助役の挨拶などセレモニーに続き、鳶工業連合会の木遣り、纏振りを先頭に会場巡行を行い、まつりを盛り上げました。

十分に楽しんでいました。

また、石のステージでは、社交飲食喫茶業連合会の「カクテルづくり」、中日調理師会の「野菜の彫り物」、屋外広告美術協同組合の「看板文字書き」、洋服商工業協同組合の「紳士服ファッションショー」、表装インテリア協会の「オートクチュール表具」などのパフォーマンスが練り広げられ、多くの方が技のすばらしさに見とれていました。

なお、参加団体の皆さんにご協力いただきましたチャリティー益金は、十二月二十日に本多横浜市助役を通じて、横浜市社会福祉協議会「よこはま あいあい基金」へ寄贈しました。

それぞれのブースでは、例年以上に趣向を凝らし、職人の実演や作品展示のほか、相談、作品直売、ものづくり体験も行われ、多くの来場者が



川上会長のあいさつ



まつりを盛り上げたステージでのパフォーマンス



職人ならではの技術を披露する



テントでの技能披露にもあつまなざし



子どもに人気のちびっこプレイランド



チャリティー益金の寄贈で本多助役から感謝状を受ける

全国技能職団体連絡協議会

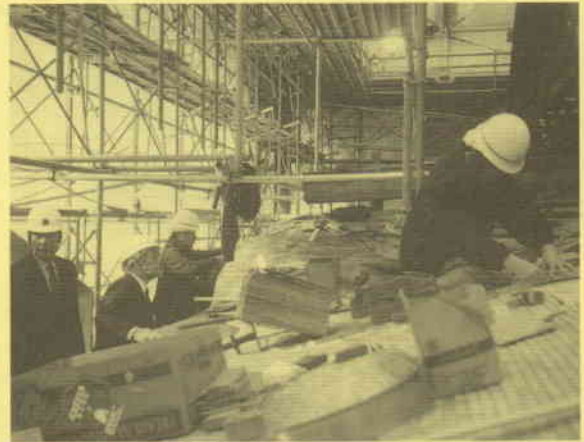
仙台市で開催

第5回全国技能職団体連絡協議会が、平成十四年十月二十四日・二十五日の二日間、秋の仙台市で開催され、横浜市技連協から川上会長と畠山副会長が出席しました。

当日は、地元仙台市をはじめ厚木市、尼崎市、いわき市、大阪市、鎌倉市、川崎市、神戸市、名古屋市、福岡市、富士市、藤沢市、そして横浜市から、それぞれの技能職団体の代表五十七人が参加して交流を図りました。

第一部で「国宝大崎八幡宮 平成の大修理」について、宮大工の副棟梁による記念講演が行われました。今回の修理は全面的修復で、四百年前に全国から集まった職人たちの足跡と技が明らかにされ、注目を集めました。

第二部の連絡会議では、平成十四年度の新規事業・重点事業について、神戸市の30周年記念事業、名古屋市の青年部結成準備事業等各市から報告があり、続いて提案議題の「技能職職場体験講習（大阪市提案）」では、仙台市から平成十四年度の体験講習の実績が報告され、そのほか「社会貢献活動（富士市提案）」などについて意見交換を行いました。



国宝 大崎八幡宮の解体修復工事
視察中の川上会長（左から2人目）

横浜市屋外広告美術協同組合 屋外広告物制度普及パネル展・ ポスターコンクール

当組合では、九月十日の「屋外広告の日」にあわせて、毎年、広告物に関する法律などを広く啓発するための屋外広告物普及パネル展とポスターコンクールを開催しております。

今年も九月七日（土）・八日（日）の二日間、横浜新都心ホール（横浜そごう前地下広場）で開催しました。



会長賞を受賞した三木辰男さん

ポスターコンクールには、会員から多数の作品が出品され、市長賞、緑政局長賞、市民局賞、技能職団体連絡協議会長賞などと、一般の方々の投票による大衆賞を選びました。

年々、作品全体のレベルも向上しており、大変見応えのあるコンクールとなっております。

来年以降も計画しておりますので、技連協の皆さんのご来場をお待ちしております。

（横浜市屋外広告美術協同組合
理事長 中澤俊男）

技能功労者など一八四名が受賞

平成十四年十一月二十六日（火）、横浜市技能功労者と横浜市優秀技能者の表彰式がワークピア横浜で開催されました。

当日は、技能功労者九十一人、優秀技能者九十三人が表彰されました。

この表彰は、永く同一の職業に従事する功労顕著な技能職者の社会的・経済的評価及び技能水準の向上を図ることを目的に、横浜市が実施



本多助役から表彰状を授与される受賞者

第5回

横浜マイスターまつり開催

平成十四年十一月十七日（日）横浜産貿ホールで、第5回横浜マイスターまつりが開催され、約八千人の市民が来場されました。

当日は、二十九人の横浜マイスターが参加、それぞれが卓越した技能を披露、体験コーナーでは熱心に来場者を指導する姿も見られ、大変

しているもので、技能功労者表彰は今回で三十六回を迎え、これまでに三、六七四人の方が、また、今回で三十四回を迎える優秀技能者表彰では、これまでに四、六四二人の方が受賞されています。

当日は、市長の代理として本多横浜市助役から表彰状の授与と市長からのメッセージの披露がありました。続いておこなわれた記念講演会では、経営コンサルタントの金勝康峻先生から「自分の技能に自信と誇りを持って」と題してお話をいただき、受賞式参加者の皆さんが熱心に聞き入っていました。



マイスター小林さんの「かけはぎ」の技に見入る来場者

好評を博していました。料理コーナーや石臼を使った餅つき・コーヒー挽きにも長い列ができるなど、終日、多くの来場者で賑わいました。また、子供たちが技能に触れ合う機会としてマイスター指導のもと「子ども技能コンクール決勝大会」も行われました。封筒づくり、アイロンがけ、写真立てづくりの各部門において、ものづくりの腕を競い合い、市長賞など各賞が贈られました。

平成14年度横浜市技能功労者表彰受賞者

☆受賞職種 36職種 ☆受賞者 91名

石工半田晋吾	石工三枝木一男	印章彫刻士小林宏之	花卉裝飾岡本豊	看板製作士青木稔	看板製作士高橋成治	クリーニング師森下義人	クリーニング師井上達二	建築士山本敏親	建築士大関喜重郎	建築士佐藤光也	建築大工江間博	建築大工高橋睦男	建築大工鈴木助三郎	建築大工大橋末藏	電気工事士細矢斐夫	建築大工高橋一彦	建築大工野嶋武久	塗装技能士藤原敏郎	塗装技能士瀬沼芳治
プロパンガス配管技能士小形孝一	電気工事士遠藤幸男	左官技能士青木省矢	左官技能士田口光男	左官技能士林喬雄	写真師石川裕	寝具製造業佐々木正幹	寝具製造業岩間利光	製菓技術師岡村勝美	織維加工渡邊信義	織維加工山本幸八	染物洗張長谷川裕男	染物洗張長澤トク	造園技能士椎橋秀夫	造園技能士大胡周一郎	造園技能士石井昭彦	造園技能士山下定毅	タイル技能士山田孝男	畳工技能士吉田孝男	畳工技能士瀧澤清一

豊工技能士山田真弘	調理師小菊尚志	調理師菊地尚志	調理師梶野政夫	調理師梶野昭夫	豆腐製造業吉原嘉一	豆腐製造業関原義信	豆腐製造業坂大富作	時計修理技術者本多勲	時計修理技術者長井祥司	塗装技能士斉藤和秀	塗装技能士工藤勝美	鳶職武川秀夫	鳶職加藤武久	鳶職関根彦夫	鳶職池田福松	捺染型製造技術者桃澤良浩	バーテナー前田晋	配管技能士齋藤悠二	配管技能士平野勝三	配管技能士小松恵	配管技能士渡部英雄	板金技能士村田隆男	板金技能士二宮貞男	板金技能士大嶋武久	表具師中村孝志	表具師大島時夫	
美容師関	美容師栗	美容師佐藤真司郎	美容師佐久間美代子	美容師廣瀬正子	美容師森口益子	美容師望月トシ子	婦人服裁縫師吉田光子	婦人服裁縫師秋元久夫	宝飾師豊田喜久司	屋根職島田栄	洋服裁縫師渡辺十三夫	洋服裁縫師金子靖	洋服裁縫師阿部忠悦	浴槽設備技能士柳下敏雄	美容師五十嵐正輝	美容師杉崎重喜	美容師矢崎泰之	美容師愛甲浩	美容師若林忠	美容師鈴木新寿	ワイシャツ加工下島弘	和裁師名塚千恵子	和裁師稲又捷子	和裁師飯田晴美			

(順不同)

技連協関係者の叙勲等の受賞

川上三寶技連協会長が、長年にわたる技能・技術者の指導育成の貢献を評価され、秋の叙勲として勲五等瑞宝章を受賞されました。

また、畠山滋技連協副会長が、卓越した現役の技能者であり、技能者の模範と認められ、平成十四年の厚生労働大臣表彰「卓越技能者（現代の名工）」を受賞されました。

その他の受賞者は次のとおりです。

●秋の褒章・黄綬褒章

鈴木 一松（神奈川県造園業協会）

●神奈川の名工

岡崎 時子（神奈川県洋装組合連合会）

中村 昭吾（神奈川県洋服商工業協同組合）

鈴木 栄治（横浜マイスター会）

吉村 勝也（横浜市理容連合会）

田辺 充正（神奈川県タイル煉瓦協会）

横浜連合会

小山 和雄（横浜市鷹工業連合会）

中村 安平（横浜寝具商工会）

受賞者の皆さん、まことにめでたうございます。ます。

技連協にとりましても、大変喜ばしいことで、今後の技能職者の地位の向上、後継者育成への励みとなります。

▼▼お知らせ▲▲▲

●研修会（ハマふれんど事業と共催）

日時 平成十五年二月二十四日（月）

午後二時開会

会場 横浜市技能文化会館 二階ホール

内容

テーマ「これからの企業経営・

今の金融情勢をどう乗り切るか」

講師 経済ジャーナリスト

（株）アルフィナンツ代表

田嶋 智太郎氏

●新春交流会

日時 平成十五年二月二十四日（月）

午後四時三十分開会

場所 ホテル横浜ガーデン

●第23回 技連協ボウリング大会

日時 平成十五年三月四日（火）

午後六時十五分スタート

場所 新杉田ボウル

・開催の通知・参加申し込みは、後日各団体に連絡します。

コーヒーは、火でもっとうまくなる。



直火珈琲 [ファイア] キリン
新登場

Feel the FIRE.



株式会社麒麟ビバレッジ

KIRIN Beverage
麒麟ビバレッジ
インターネットホームページアドレス <http://www.beverage.co.jp>

★事務局から

今回は「横浜市屋外広告物美術協同組合」からご投稿いただき、ありがとうございました。各団体でのいろいろな活動についてのご投稿と情報のご提供をお待ちしております。また、ご意見・ご感想等がありましたらご遠慮なく事務局までお寄せください。